

オクラ

直径9cmのポリ鉢に4～5粒の種を蒔く



本葉2枚のころ2本立てに



2本立てのまま本葉4～5で畑に植えだす



畝の肩から通路にかけて肥料をばらまき、土を軟らげながら畝に盛り上げる。

追肥 中耕



収穫はハサミで



花も実（莢果）も人気のあるオクラ

オクラのフヨウに似た黄花は夏の観賞用としてぜひおすすめしたい野菜のひとつです。栽培時期は6月ごろが最適で、秋遅くまで収穫できます。

【方法】3号のポリ鉢に4～5粒まきとし、次第に間引き2本立てとし、本葉4～5枚で、40cm内外の株間をとり、畑に植えます。

種子は硬く、吸収しにくいので、予め2～3日ぬるま湯につけ、芽出ししてから蒔きます。

草丈が30cm～40cmぐらいに伸びるまでは成長が遅く、その後も葉が掌状、5裂なので込み合わないため、一ヶ所2本立てにしたまま大きくします。

草丈が1m以上に達すると分枝し、次第に葉が込み合ってくるので、適時、葉柄から切り取ってくるようにしてやります。葉色や花の咲き具合を観察し、15～20日に1回ぐらい、1株あたり油大さじ2、化成肥料大さじ2ぐらいの追肥を与えます。

収穫は5～6cmで、まだ柔らかいうちに、取り遅れないように注意して行います。

果梗（果柄）は硬く、莢はつぶれやすいので、ハサミを用い摘み取ってください。